

# 第6次芦屋町総合振興計画後期基本計画策定に係る

## トップヒアリング結果報告

### 1 トップヒアリングの目的

第6次芦屋町総合振興計画後期基本計画を策定するにあたり、町長の思いや町の課題、重点的に取り組むべき事項などを確認する。

### 2 実施概要

- (1) 実施日時 令和7年10月14日(火) 9:30~10:25
- (2) 出席者 回答者：貝掛町長  
オブザーバー：中西副町長  
質問者：本郷企画政策課長、矢野企画係長、山崎
- (3) 実施方法 対面インタビューで実施

### 3 質問項目

#### (1) 後期基本計画の策定に向けて

①第6次総合振興計画の中で「人づくり」を大きなテーマとして掲げています。人づくりに関して、重点的に取り組む事項があればお聞かせください。住民に対しても職員に対しても、いずれの視点からでもよいので何かあればお聞かせください。

②前期基本計画では、「海(自然)」と「芦屋釜」をキーワードとしてきました。この2つは、引き続き芦屋町にとって重要な資源になると思いますが、後期基本計画も同様に重要な資源としてお考えでしょうか？

③「人づくり」「海」「芦屋釜」などについてご意見を伺いましたが、それ以外にキーワードとなるものが何かありましたらお聞かせください。

#### ●確認事項

後期基本計画(案)について、追加したほうが良い所などがあればお聞かせください。

## 4 実施報告

### ■後期計画の策定に向けて

#### (1) 人づくりに関して重点的に取り組む事項について

項目	内容
基本認識	・ 特に「こどもたちへの教育」が重要と考える。
AI 普及を見据えた教育	・ AI 普及による今後の社会変化を見据え、こどもへの教育を進めていく必要がある。 ・ これからは「人間力、想像力、コミュニケーション力」が求められる。 ・ 国の施策と連動しつつ、町独自の教育施策を展開することが重要と考える。
リーダーの育成	・ 地域と連携し、核となる人材・リーダーの育成が重要である。

#### (2) ~ (3) 芦屋町の資源について

項目	内容
海	・ 一級河川の河口にまたがる町は希少であると思われるため、河口域の環境と景観、川と海が共存する地形と海岸線が生む魅力がある。
芦屋釜及び釜の里	・ 芦屋釜は重要な資源である。
コンパクトな町 (資源そのものではないが強み)	・ 行政面積が狭く、住民の利便性向上や行政運営の効率化を図ることができる。
その他	・ ボートレース芦屋や芦屋基地の存在も魅力の一つである。

#### (4) 理事者の思い

項目	内容
学校教育	・ AI 普及を見据え、未来のこどもたちの「生きる力」を育んでいきたい。(※ (1) 項目名：AI 普及を見据えた教育 を参考)